

事業報告書			
医療法人整理番号		31	
報告期間	自	令和4年4月1日	
	至	令和5年3月31日	
1 事業報告書の概要			
(1)	名称	医療法人社団仁愛会	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。） 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
	分類①	社団（出資持分あり）	
	分類②	その他	
	分類③	基金制度不採用	
(2)	事務所の所在地	都道府県 岐阜県	
	市区町村	瑞浪市	
	町名・番地	寺河戸町 1 1 9 0 番地の 2	
	建物名	従たる事務所の記載はこちら	
(3)	設立認可年月日	昭和47年8月8日	
(4)	設立登記年月日	昭和47年8月28日	
(5)	理事長の氏名	姓 加藤	
		名 慶太郎	
	役員及び評議員の人数	4	
	役員及び評議員	記載はこちら	
2 事業の概要			
(1-1)	本来業務（病院、診療所）	記載はこちら	
(1-2)	本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら	
(2)	附帯業務	記載はこちら	
(3)	収益業務	記載はこちら	
(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら	
(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら	
(7)	当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら	
(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9)	その他	記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）



# 事業報告書

#### 1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

[illegible]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。



事業報告書

2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

日付	議決又は同意した事項
令和4年5月19日	平成3年度決算の決定
令和5年3月30日	令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。  
医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible]

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。 2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

目付	開股（許可を含む）した主要な施設
----	------------------

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

目付	他の法律、通知等において指定された内容
----	---------------------

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

2-(9) その他

目付	記帳事項
----	------

(注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人社団仁愛会  
所在地 瑞浪市寺河戸町 1 1 9 0 番地の 2

※医療法人整理番号	31
-----------	----

財 産 目 録  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	384,714 千円
2. 負 債 額	3,779 千円
3. 純 資 産 額	380,935 千円

(内 訳)	区 分	金 額
A	流 動 資 産	140,337
B	固 定 資 産	244,377
C	資 産 合 計 (A + B)	384,714
D	負 債 合 計	3,779
E	純 資 産 (C - D)	380,935

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

貸借対照表  
令和5年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	140,337	I 流動負債	3,779
現金及び預金	115,528	支払手形	
事業未収金	-22,049	買掛金	698
有価証券		短期借入金	
たな卸資産	1,866	未払金	
前渡金		未払費用	2,463
前払費用	726	未払法人税等	185
その他の流動資産	168	未払消費税等	
		前受金	
		預り金	433
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	244,377	II 固定負債	0
1 有形固定資産	212,411	医療機関債	
建物	86,873	長期借入金	
構築物	655	繰延税金負債	
医療用器械備品	14,013	その他引当金	
その他の器械備品	4,653	その他の固定負債	
車両及び船舶	3,834		
土地	50,807		
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	51,576		
		負債合計	3,779
		純資産の部	
		科目	金額
2 無形固定資産	5,335	I 出資金	27,175
借地権		II 積立金	353,760
ソフトウェア	5,167	その他積立金	489,000
その他の無形固定資産	168	繰越利益積立金	-135,240
3 その他の資産	26,631	代替基金	
有価証券		III 評価・換算差額等	
長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
保有医療機関債		繰延ヘッジ損益	
その他長期貸付金			
役員等長期貸付金	20,000		
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産	6,631		
		純資産合計	380,935
資産合計	384,714	負債・純資産合計	384,714

(注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。



法人名 医療法人社団仁愛会

医療法人整理番号 31

所在地 瑞浪市寺河戸町 1 1 9 0 番地の 2

## 損 益 計 算 書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

(単位: 千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			150,803
2 事業費用			
(1) 事業費	174,213		
(2) 本部費			174,213
本来業務事業損失			23,410
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
附帯業務事業利益			0
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
事業損失			23,410
II 事業外収益			
受取利息	102		
その他の事業外収益	4,097		4,199
III 事業外費用			
支払利息			
その他の事業外費用			0
経常損失			19,211
IV 特別利益			
固定資産売却益			
その他の特別利益	139		139
V 特別損失			
固定資産売却損			
その他の特別損失			0
税引前当期純損失			19,072
法人税・住民税及び事業税	185		
法人税等調整額			185
当期純損失			19,257

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。

2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。

リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団仁愛会  
理事長 加藤 慶太郎 殿

私は、医療法人社団仁愛会の令和4会計年度（令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月 31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 5年 5月16日

医療法人仁愛会

監事 戸松 利啓